

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称【1】	協議会等連携・支援事業		所管課【2】	商工観光課
			評価者(担当者)	和田 耕一
総合計画での位置付け【3】	基本目標(章)	④活力とにぎわいのある産業のまちづくり		
	主要施策(節)	(5)観光の振興		
実施の根拠(複数回答可)【5】	施策区分	(1)広域観光ネットワークの推進		
	(市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域	<input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域	<input checked="" type="checkbox"/> 【C】観察領域
事業区分【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業	<input type="checkbox"/> 義務的事業	<input type="checkbox"/> 建設・整備事業	<input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業
会計区分【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別・企業会計【	】	款 7 項 1 目 4 細目 8

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか)【8】	観光関連における九州域内の各種協議会との連携を図り情報を共有するとともに、財政的あるいは人的な支援を行いながら、玉名市の観光振興につなげていく必要がある。
対象(誰、何に対して)【9】	観光客
意図(どのような状態にしたいのか)【10】	市内の観光産業を振興させるとともに、多くの観光客に来てもらう。

《事務事業の概要》

事業期間【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度										
事業主体【12】	<input type="checkbox"/> 国	<input type="checkbox"/> 県	<input checked="" type="checkbox"/> 市										
実施方法【13】	<input type="checkbox"/> 直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託										
事務事業の具体的内容【14】	<ul style="list-style-type: none"> ・県北観光協議会と連携するとともに、負担金を支出し、観光PR等の事業を推進する。 ・九州観光都市連盟と連携するとともに、観光PR等の事業を推進する。 ・熊本県観光連盟と連携するとともに、負担金を支出し、観光PR等の事業を推進する。 ・荒尾玉名地域観光推進協議会と連携するとともに、負担金を支出し、観光PR等の事業を推進する。 		事務事業を構成する細事業【15】 <table border="1"> <tr><td>①</td><td>県北観光協議会事業</td></tr> <tr><td>②</td><td>九州観光都市連盟事業</td></tr> <tr><td>③</td><td>県観光連盟事業</td></tr> <tr><td>④</td><td>荒尾玉名地域観光推進協議会事業</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>玉名ラーメン活性化事業</td></tr> </table>	①	県北観光協議会事業	②	九州観光都市連盟事業	③	県観光連盟事業	④	荒尾玉名地域観光推進協議会事業	⑤	玉名ラーメン活性化事業
①	県北観光協議会事業												
②	九州観光都市連盟事業												
③	県観光連盟事業												
④	荒尾玉名地域観光推進協議会事業												
⑤	玉名ラーメン活性化事業												

《事務事業実施に係るコスト》

			H24年度決算	H25年度決算	H26年度決算	H27年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金					
		県支出金					
		起債					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	1,918	2,162	1,884	1,861	
	【16】 小計	1,918	2,162	1,884	1,861	0	
		[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0	
職人費用	職員人工数	0.82	0.69	0.43	0.43		
	職員の年間平均給与額(千円)	5,610	5,424	5,424	5,424		
	【17】 小計	4,600	3,743	2,332	2,332		
	合計	6,518	5,905	4,216	4,193		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 県北観光協議会事業	県北の自治体と連携して観光PRを実施する。	観光PR訪問回数	回	8	6	4	5
② 九州観光都市連盟事業	九州都市間で九州外の観光動向を共有する。	会議出席回数	回	1	1	1	1
③ 県観光連盟事業	会議に出席することにより観光情報を共有し、方向性を把握する。	会議出席回数	回	1	1	1	1
④ 荒尾玉名地域観光推進協議会事業	荒玉地域の自治体と連携してイベントの実施やパンフレットを作成する。	イベント等実施件数	件	4	4	4	4
⑤ 玉名ラーメン活性化事業	玉名ラーメン協議会と連携してイベントを実施する。	イベント等実施件数	件	1	2	2	2

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	H27実績
1 観光客数	県の観光統計による入込客数	人	1,800,000 2,501,852	1,900,000 2,506,768	2,000,000 2,468,776	2,500,000
2 温泉旅館宿泊者数	県の観光統計による宿泊客数	人	100,000 102,152	100,000 103,176	100,000 100,742	102,000

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	観光産業の振興に支障をきたす。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	引き続き、有効性を向上させるために県を越えた連携に取り組んでいく必要がある。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	県北観光協議会に関しては、平成27年度に構成市町が変わる(熊本市北区の脱退)ことが決定しており、別事業(玉名観光魅力アップ事業)で構成している市町と同じになることから、事業統合を検討している。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	<p>県を越えた連携事業に関しては、県が主体となり「有明・島原地域観光連携事業」が行われており、玉名市は事業参画している状況にある。今後、県の経費がなくなるため、参画している各市町の負担金徴収が予想されることから協議を重ねていく必要がある。県北観光協議会に関しては、平成27年度に構成市町が変わる(熊本市北区の脱退)ことが決定しており、別事業(玉名観光魅力アップ事業)で構成している市町と同じになることから、事業統合を検討している。</p>
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	他地域との連携事業は最も重要であることから観光分野における様々な各種団体と連携して、観光産業の振興を図っていく必要がある。	評価責任者 上野 伸一
------------------	---	----------------